

鹿児島県の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (今シーズン国内17例目)

【農場概要】(鹿児島県2例目)

所在地 鹿児島県出水市
飼養状況 約7万羽(採卵鶏)
疫学関連農場 鹿児島県出水市(1農場、約0.8万羽)

【経緯】

11月23日 死亡羽数増加の通報を受け、立入検査を実施、簡易検査陽性
11月24日 遺伝子検査の結果、HPAIの疑似患畜を確認

野鳥等を介したウイルスの侵入に警戒！

野鳥は1道10県(通算42例)、飼養鳥※は2県2例で確認
(11月22日時点環境省HP) ※動物園などで飼育される家きんを除く鳥

高病原性鳥インフルエンザの「特定症状」について

※毎日観察を行い、以下の症状を発見したら
速やかに家畜保健衛生所に連絡を！

- ①同一の家きん舎内において、1日の死亡率が
過去21日間の平均死亡率の2倍以上になる
- ②鶏冠、肉垂などのチアノーゼ、沈うつ、産卵率低下等の
症状がみられる
- ③5羽以上の家きんがまとまって死亡している

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話 058-201-0530

時間外・夜間・休日 090-7024-5269

